平成３０年第１１回大仙市教育委員会定例会議事録

平成３０年第１１回大仙市教育委員会定例会を平成３０年１１月２１日（水）午後４時から大仙市役所大曲庁舎において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　鈴　木　直　樹
　　工　藤　浩　一
　　中　島　　康

説明員

教育指導部長	高　野　一　志
生涯学習部長	安　達　成　年
教育総務課長	田　口　広　龍
教育指導課課長待遇	中　村　隆　一
教育研究所長	木　村　百合子
生涯学習課長	佐　藤　正　道
文化財保護課長	熊　谷　直　栄
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	品　川　雄　喜
総合図書館長	冨　樫　武　彦
総合市民会館長	大　河　洋　子
花火伝統文化継承資料館長	竹　村　宏　之
花館公民館長	寺　村　彰　浩
神岡中央公民館長	黒　川　　博
西仙北中央公民館参事	森　　良　悦
中仙公民館長	髙　橋　千　秋
協和公民館主幹	関　　恵美子
南外公民館長	佐　藤　政　利
仙北公民館長	風　登　紀　英
太田公民館長	黒　澤　伸　朗

書記

教育総務課副主幹	堀　川　あずさ

付議案件

議案第40号　大仙市南外体育館等の指定管理者の指定案に関する臨時代理について

議案第41号　大仙市ふれあい体育館等の指定管理者の指定案に関する臨時代理について

議案第42号　平成３０年度大仙市一般会計補正予算（第６号）案に関する臨時代理について

吉川教育長

委員の皆様、天候の悪い中、また、お忙しい中御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、髙見委員から欠席の届出がございました。ただし、定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。書記に堀川副主幹を指名いたします。

ただいまから、第１１回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

それでは、早速、教育長報告に入らせていただきます。資料の１ページを御覧ください。

学校教育の教育活動関係でございますが、１１月１６日に、協和支所主催ではありますが、協和中学校の生徒による「地域活性化アイディアコンテスト2018」が和ピアで開催されました。昨年は地域活性化に関わるフォーラムが開かれ、そこでの話も参考にしながら、今年は実際に実現可能と思われる事業などのアイディアを協和中学校内で予選を行い、１６日はその中から優秀だった５グループの地域活性化アイディアが発表されました。市長賞に輝いたのは、協和巡りバスツアーを提案したグループでした。このような企画が他の地域へも広がることを期待したいと思います。

研修等関係では、１１月１２日に大曲仙北中学生防火防災弁論大会が大曲西中学校で開かれ、最優秀賞を大曲中学校の吉田菜々子さんが受賞しました。

また、１３日には第１回となる「大仙ふるさと創生・教育プロジェクト推進会議」を開きました。これは、教育による地域活性化を市内の高校や特別支援学校とともに、校種の枠を越えて、地域を愛し、街を元気づける活動をしていこうという趣旨で開催しました。具体的には、高校生も参加する「ふるさと探訪ツアー」や「企業等見学」、授業のフリー参観、中学生サミットへの参加などを予定しております。今後、日程等を合わせながら、実現に向けて推進していきたいと思います。また、秋田県中学校新人大会のサッカーで大曲中学校が、バドミントンで男子が大曲中学校、女子は平和中学校が優勝したほか、女子バレーボールで仙北中学校、女子バスケットボールで大曲中学校がそれぞれ優勝しております。さらに、花館小学校、大曲中学校、太田中学校・協和中学校合同チームがマーチングバンド全国大会の切符を手にしております。特に中学校の全国大会出場の東北枠は２でございまして、その２枠を大仙市の中学校が占めております。

県外からの視察関係では、今年も５日間にわたる足立区教員の研修視察をはじめ、兵庫県や島根県からも訪問されております。授業方法ばかりでなく、その底に流れる心を耕す総合的な教育活動の必要性を感じ取っていただけたようです。

次に社会教育関係でございますが、第２回となる大仙市音楽祭が１１月１０日と１１日の２日間にわたって開催されました。昨年よりも市民の音楽団体や愛好者を前面に出した企画で行いました。今年は山形交響楽団をお招きして、昨年同様、０歳児からの音楽やベートーヴェンの「運命」などを演奏していただきました。今後も、市民のクラシック音楽等への関心を高め、その素晴らしさを体感できるものにしてまいりたいと思います。

また、１１月７日から４日間にわたって開催された東北学生将棋大会では、東北大学が昨年に続き団体優勝しております。

次に文化財等関係でありますが、１1月３日に、旧池田家住宅洋館重要文化財指定記念

講演会が約５０人の参加を得て、仙北庁舎隣のさくまろ館で開催されました。講師は、文化庁文化財調査官の井川博文先生で、洋館修復の大変さとともに、その貴重さを改めて知ることができました。

社会体育関係のスポーツ少年団関係で、大曲バドスピリッツスポーツ少年団の大曲小学校６年、山内こころさんが、東北大会で優勝し、１２月２４日から八王子市で開催される「全国小学生バドミントン選手権大会」に出場することになりました。全国大会での活躍を期待したいと思います。

最後に、安全・安心面でございますが、特に大きな事故等はございませんでした。

それでは、次に各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

教育総務課は、６項目記載しております。前回報告いたしました大曲中学校水泳プール改築工事の件につきまして対策や予算の見直しなどを、議員の皆様に説明するため、１１月５日に教育福祉常任委員会全員協議会、翌６日に議員説明会、１１月１９日に２回目の議員説明会を開催していただきました。

内容につきましては、この後の次第５番その他のところで報告させていただきます。

教育総務課は、以上であります。

吉川教育長

大曲中学校プールの件につきましては、後で詳しく御説明いたします。

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導部長

教育指導課長、都合により欠席でございますので、代わって私から説明させていただきます。教育指導課１９項目挙げさせていただいておりますが、１７と１８についてお話したいと思います。「心のバリアフリー　パラリンピアン講演会」が昨日行われました。今回で２回目ということで、今回は、車椅子マラソンの方が来てくださいました。とんぼ返りの形で、来てすぐ帰られたわけですが、子供たちの大変印象に残る講演だったと聞いております。また、「こころのプロジェクト『夢の教室』音楽バージョン　チェロ」ですけれども、今日からスタートということで行われております。自分の持ってきた曲だけではなく各学校のリクエストにもお応えくださり、一緒に合奏したりリコーダーで吹いたりと楽しい企画を羽川先生が協力してくださっているということでした。以上です。

吉川教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

生涯学習課は、記載の５項目のとおりとなっております。４番の大曲地域文化祭についてですけれども、大曲交流センターにおいて１１月１７日、１８日の２日間、創作展とし

まして、華道、書道、写真などの展示を行いました。集客は、延べ人数で３００人となっております。また、大曲市民会館大ホールで芸能発表が１８日に行われました。延べ人数３５０人、小ホールでは歌唱力ステージということで、こちらは２００人の集客人数となっております。以上です。

吉川教育長
　次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
　文化財保護課所管分について御報告いたします。一つ目は、鈴木空如作品関係でございます。天候の良い時期にということで、１１月１日、箱根から太田文化プラザの特別収蔵庫へ全作品、無事に搬入を終えております。この後、返礼品として、２分の１サイズの複製品の制作に取りかかりたいと思います。来年春、５月ないし６月頃の天候の良い時期に、特別展を開催する準備を進めていきたいと思います。３番「角間川歴史まちづくり講演会」ということで、秋田大学の渡辺先生をお招きして行いました。地域内外、約６０人の参加を得ております。大変好評でございましたので、来年度以降も年１回程度は続けていきたいと思っております。５番は「秋田県観光モニターツァー」ということで、観光連盟が主催でございましたが、モニターツァーを受け入れしております。旧池田氏庭園、それから旧本郷家住宅、仙北地域のみずほの家、はなび・アムといった内容でございましたけれども、これからもこういった項目を中心として、地域の文化財観光のプラン整備を進めていきたいと思います。以上です。

吉川教育長
　次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　スポーツ振興課、５項目掲載してございます。１番の「少年野球投球障害予防教室」ということで１８日に行っております。こちらは今年の２月に、新しい試みということで予備教室的に神岡小学校の野球スポーツ少年団を対象に行っておりましたが、正式には、今回が第１回ということになります。大曲地域の５年生団員２４人が参加しております。今後、この事業につきましては力を入れてまいりたいと思いますので、１２月には西部地域の協和、西仙北、神岡、南外、１月には東部地域の中仙、仙北、太田、２月には市内全域のバドミントンの団員を対象にと、毎月１回継続して行ってまいります。それから３番の「楽天イーグルス少年野球教室ｉｎ大仙」ですが、こちらは２５日に神岡嶽ドームで開催する予定となっております。現在のところ、１３４人の野球団員が参加予定となっております。以上です。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターは、７項目記載のとおりでございます。なお、１番から４番につきましては、先月表彰されました献立コンテストの最優秀、優秀作品の献立を実施しております。また、５番につきましては、毎年１１月２４日を「いい日本食の日」ということで、和食メインの給食としております。今年は、２４日が土曜日に当たりまして、木曜日を和食の日に設定しております。以上でございます。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館は、１０項目記載しております。この中の１番「来ぶらりフェス」でありますけれども、別紙の青い紙にありますように、だいせん読書の日関連事業として３日間開催いたしました。３日間で、延べ１，５５３人の来館をいただきました。今年度の同じ曜日の約３割増の来館者数となっており、大変好評でありました。まだ展示会等が他の館で続いていることもありまして全体集計はできておりませんけれども、御協力いただきました皆様にはこの場をお借りしまして感謝申し上げます。以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館は、４項目とも大仙市音楽祭についてであります。先ほど教育長から御報告をいただきましたが、私からは、各公演後のアンケートについてお話したいと思います。アンケートでは「内容について非常に良かった」という回答を多くいただいておりますが、「せっかく良い公演なのに、空席が多くてもったいない」という御指摘も多く、今後、広告・広報関係については、更に工夫が必要だと感じております。以上です。

吉川教育長
　次に、花火伝統文化継承資料館長、お願いします。

花火伝統文化継承資料館長
　花火伝統文化継承資料館は、２項目ございます。２番は明日でございますが、三重県熊野市、海をステージとした大仕掛けの花火大会をやっているところでございます。そちらでも、資料館建設の構想があるということで、明日来館いたします。以上です。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いいたします。

花館公民館長
　花館公民館は、５項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館です。６項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館参事
　西仙北中央公民館は、８項目記載しております。そのうちの２番目ですけれども、先ほど教育長もお話されましたけれども、東北学生将棋大会が１１月７日から１０日まで開催されております。それから４番目、寿楽大学の閉講式です。１１月１４日、西仙北スポーツセンターを会場に寿楽大学の閉講式を開催いたいしました。６学部９１人の受講生が１年間活動しましたけれども、閉講式には４７人の出席となりました。来年度は５０回目の節目ということで、多くの参加になるよう学部の見直しなどいろいろ図ってまいりたいと思います。以上です。

吉川教育長
　次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
　中仙公民館は、６項目記載しております。その中の２番「なかせん芸術文化祭」についてですけれども、１１月３日、４日の２日間、中仙市民会館ドンパルにおいて開催されました。生涯学習作品の展示や芸能発表等ありましたけれども、今年は地域枠予算を活用してチラシ・ポスターを作成しＰＲに努めたほか､二日間とも天気にも恵まれたこともあり、昨年を上回る約８００人の来館者がありました。以上です。

吉川教育長
　次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館主幹
　協和公民館は、１０項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
　南外公民館は、７項目記載しております。その中の１項目目「第５８回仙北地域公民館大会並びに第４１回大仙仙北地区生涯学習推進研究大会」、この歴史ある二つの大会が、今年は南外公民館が当番ということで、１１月７日に南外コミュニティセンターで開催されました。関係者１８５人の方々から参加いただきました。基調講演、事例発表などがありまして、基調講演では、ペアーレ大仙の毛利センター長が「生きるということ」という演題で、自身の教職員時代の経験談も含めまして、心に残るお話をしてくださいました。また、アトラクションでは、南外老人クラブ連合会の皆さんが「伝え続けたい南外の仕事着の四季」ということで、平成２６年に国の有形民俗登録文化財に登録された南外の仕事着を着て、農作業の四季を劇風に披露してくださいました。南外の仕事着の良いアピールになって大変良かったと思っております。以上です。

吉川教育長
　次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長
　資料は６ページでございます。仙北公民館は、１５項目掲載しております。その中の３番目「暮らしの達人講座『年末大掃除講座』」ですが、今回、仙北地域出身のテレビや雑誌で有名な洗剤職人、茂木和哉さんから年末の大掃除講座ということで、講座を開いていただきました。申込み開始から２日目で、定員の２０人を超える申込みがありまして、急遽、会場を変え３５人の方から参加していただき、大変好評でした。７番目「民俗芸能フェスティバル」は、１１日に開催し、５００人の方から来場いただいております。８番の「横堀小学校の児童による堀見内ささら披露」ということで、昨年度から始まった学校連携の事業ですけれども、小学３・４年生の児童が３回のささら練習をして祖父母参観日にそれを披露するという、ゆくゆくは後継者育成にもつながっていただければと思います。以上でございます。

吉川教育長
　最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
　太田公民館は、１１項目記載してございます。７番「太田地域文化講演会」ですが、太田文化プラザを会場に開催されました。講師としまして、東北大学名誉教授の工藤昭彦先生をお招きいたしまして、太田中学校全校生徒及び大農太田分校全校生徒、地域住民約２５０人の参加をいただき盛大に行われました。以上です。

吉川教育長
　以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

工藤委員
　スポーツ振興課長お願いします。少年野球投球障害予防教室は、今回が１回目で、この後、１２月、１月、２月とやっていくということですけれども、野球とバドミントンのみですか。

スポーツ振興課長
　今年度については、野球とバドミントンです。

工藤委員
　今後は、いろいろとやっていかれますか。

スポーツ振興課長
　今後は、サッカーなど肘、肩、膝などもやっていただきたいと、秋田大学の方にはお話しております。

工藤委員
　全て、秋田大学と一緒にやっていくということですか。

スポーツ振興課長
　はい。

工藤委員
　ありがとうございました。

吉川教育長
　子供たちの競技人口の多いスポーツからやっていくということですか。

スポーツ振興課長
　今回、なぜ野球の投球から入ったかというと、秋大の医学部の方からそれをテーマにやっていきたいということで、まずは野球からやりました。今回、大曲地域の５年生を対象にやったんですけれども、自分では意識していないのに、エコーを撮ったら剥離骨折していたという事例も見つかりました。まさに、その障害が大きくなる前の予防になるのかなと。ただ見つけただけじゃなくて、その後の治療と障害が起きないような投球フォームの指導もやっていただけますので、効果があるのではと思っております。

工藤委員
　スポ少のみですか。

スポーツ振興課長
　今のところ、スポ少のみでございます。

当然、保護者、指導者は一緒に来ていただき、話を聴いていただいております。

工藤委員
分かりました。

吉川教育長
ほかにございませんか。

鈴木委員
手洗い教室についてなんですが。大仙市内の小学２年生を対象に手洗い教室をするというのを前に聞いたことがあります。食品衛生協会と連携をとってやられていると思うんですが、中仙地域は角館食品衛生協会の管轄になっていまして、もしかすると対象外になっているんじゃないかと思うのですが。そこを確かめたくて質問させていただきました。

教育指導部長
これから冬期間になると特に重要性が高まりますので、これからまた実施することになるかと思うのですが、ちょっと確認させてください。

吉川教育長
一応、全部の小学校でやる計画ですので、やっていると思うのですが確認させてください。

鈴木委員
分かりました。

吉川教育長
ほかにございませんか。

風登委員
今月も教育視察が大分多かったようですけれども、こういう小学校や中学校を訪問させてくださいと、学校を指定してくるところもあるんでしょうか。それから、バランスを考えておられるとは思うんですが、例えば、西仙北中と西仙北小学校、平和中学校と神岡小学校などは複数回となっているので、何か事情があってでしょうか。

教育指導部長
こちらといたしましては、特に強い希望校がなければ、大仙市内のあちこちの学校に割り振りして視察を受け入れておりますが、ＪＲ等の交通機関での移動となりますと、どうしても奥羽線沿線の駅から降りてすぐの辺りの学校にたくさんお願いしなくてはいけなくなります。レンタカー等でいらっしゃった場合には、太田の学校などにお願いすることもあります。また、例えば、ＥＳＤや小中連携を見せてほしいなどと要望がありますと、そ

れに合わせて学校を紹介したりということになります。なるべく同じように割り振りで視察した方が、各校の刺激にもなると考えております。

風登委員
　学力向上以外で、別の視点で視察したいという他県の委員会等ありますか。

教育指導部長
　ほぼ、学力向上です。主に、全国学力状況調査の点数をアップするにはどうしたらいいかとか、学力を直接的に上げているものを見たいといって来るのですが、蓋を開けてみると、当たり前のことを丁寧に行っている、全校を挙げて一丸となって行っていることに衝撃を受けておりました。もっともっと、厳しい指導を想像しているようでした。

風登委員
　当たり前のことを当たり前にやるということは、実際は大変なことなんです。分かりました。
　もう一点、よろしいですか。文化財保護課長、「モニターツアー」と前回の定例会のときも少しお話されていたと思うんですが、モニターとはどんな方たちにお願いしているのですか。

文化財保護課長
　例えば、今回の県観光モニターだと、観光連盟に所属している会員の方と聞いておりますので、ある意味セミプロといいますかそれに近い方ということになります。たまに、一般の人も定員でお入れするようなモニターもありますが、どちらかというと組織的な方が多いです。

風登委員
　分かりました。

吉川教育長
　視察に絡んでなんですが、毎年、県の学力向上フォーラムを全県規模で行い、全国から来県されるんですが、今回は、１１月９日、１０日、大館市を会場に開催されました。大館市の場合は、市内の小中学校どの学校を見てもいいというすごいものでした。全部で１，４００人、県外からは８００人くらいの参加ということで、大盛況で高い評価をいただいております。実は来年、大仙市が会場でございまして、１１月２３日、大曲小学校、大曲中学校を主会場に、大曲高校でも授業を公開していただきます。小学校、中学校では、大曲小・大曲中学校以外の学校からも、子供たちを連れて会場へ移動してきてもらい、授業をしていただきます。午前中が授業、午後から全体会という予定にしております。詳しい日程が決まりましたら、委員の皆様にも御連絡いたします。今、このような素案で進めているところでございます。
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　ないようですので、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　次に、付議案件に入ります。はじめに、議案第４０号「大仙市南外体育館等の指定管理者の指定案に関する臨時代理について」を議題といたします。スポーツ振興課長、報告をお願いいたします。

スポーツ振興課長
　それでは、資料は９ページから１１ページになります。
　議案第４０号大仙市南外体育館等の指定管理者の指定案に関する臨時代理について、御説明いたします。
　本案は、指定管理者の指定議案を議会に提案するに当たり、市長から教育委員会の意見を求められましたが、教育委員会を招集する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第３条第１項の規定により、公の施設の指定管理者を指定することについて、臨時代理として事務処理しましたので、同条第２項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。
　資料の１１ページを御覧願います。
　平成３０年度で指定管理期間が満了となります「大仙市南外体育館」を含む４施設の指定管理期間更新に当たり、指定管理者を公募したところ、この５年間管理を受託しておりました「厚生ビル管理株式会社」の１社からのみ応募があり、去る１０月３日開催の選定委員会におきまして、同社が選定されました。
　なお、「厚生ビル管理株式会社」の選定に当たりましては、過去５年間の同施設における管理実績から、選定基準の５項目の中で、公の施設の管理を安定して行う人員、資産その他経営規模及び能力を有しており、又は確保できる見込みがあるという点が一番評価されております。また、同社は南外ふるさと館も指定管理者となっておりまして、一括管理を行うことにより人的経費を節減し、最終的には市の財政軽減につながるものと期待するところであります。
　指定期間は、２０１９年４月１日から２０２４年３月３１日までの５年間となります。
　また、指定管理者に関する会社概要と管理運営方針等につきましては、別途、指定管理者候補団体の申請書類を参考資料としておりますので御参照願います。資料は、別添の資料ナンバー１から３になります。
　以上、御報告いたしましたが、御審議の上、御承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

吉川教育長
　ただいまの報告について、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。
　まずは、南外地域、この後、仙北地域となります。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は報告どおり承認することとします。
　次に、議案第４１号「大仙市ふれあい体育館等の指定管理者の指定案に関する臨時代理について」を議題といたします。スポーツ振興課長、報告をお願いします。

スポーツ振興課長
　それでは、資料は１２ページから１４ページになります。
　議案第４１号大仙市ふれあい体育館等の指定管理者の指定案に関する臨時代理について、御説明いたします。
　なお、臨時代理として事務処理した理由につきましては、前の議案と同様であります。資料の１４ページを御覧願います。
　こちらも、平成３０年度で指定管理期間が満了となります「ふれあい体育館」を含む仙北地域６施設の指定管理期間更新に当たり、指定管理者を公募したところ、この５年間管理を受託しておりました株式会社オーエンス、こちらも１社から応募がありました。去る１０月３日開催の選定委員会において、同社が選定されました。
　なお、「株式会社　オーエンス」の選定に当たりましては、過去５年間の同施設における施設管理実績から、選定基準５項目の中で、利用者の平等利用とサービスの向上、公の施設の効用を最大限に発揮できそうな点が一番評価されております。
　また、同社は西仙北地域のスポーツ施設も指定管理者となっており、両地域の連携した管理運営をすることによって、より一層効率の良いサービスを提供できるものと期待するところであります。
　指定期間は、２０１９年４月１日から２０２４年３月３１日までの５年間となります。
　前の議案同様、指定管理者に関する会社概要と管理運営方針等につきましては、別途、指定管理者候補団体の申請書類を参考資料としておりますので御参照願います。
　以上、御報告いたしましたが、御審議の上、御承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

吉川教育長
　ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

風登委員
　どちらにも当てはまると思いますが、２社以上手を挙げることはないものでしょうか。

スポーツ振興課長
　あります。過去にも２社、３社。最初の頃は、３社とが５社とかありましたが、最近では、指定管理者がちゃんとした運営・管理の実績をあげると、他の業者が余り手を挙げなくなってきています。

吉川教育長
　ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は、報告どおり承認することとします。
　次に、議案第４２号「平成３０年度大仙市一般会計補正予算（第６号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。教育総務課長から順に報告をお願いいたします。

教育総務課長
　それでは、議案第４２号「平成３０年度大仙市一般会計補正予算（第６号）案に関する臨時代理について」御報告申し上げます。臨時代理として事務処理した理由につきましては、予算案ではありますが、前の議案と同様です。
　資料１７ページを御覧ください。「債務負担行為」の設定についてでありますが、私から一括して説明いたします。市町村の予算は１年ごとに終了するいわゆる単年度会計が原則ですが、「債務負担行為」とは複数年にまたがる契約を締結する必要がある場合などに、それぞれの年度の支出額の限度額を設定し、その経費を義務化するというものであります。
　２件ともスポーツ振興課所管のものになりますが、はじめに、先ほど議案第４０号で御承認いただいた「南外体育館等」の指定管理料であります。指定期間を平成３１年度から平成３５年度までの５年間とし、指定管理料の限度額を５，１５３万２，０００円に定めるものであります。
　その下、議案第４１号で御承認いただいた「ふれあい体育館等」の指定管理料であります。指定期間を同じく平成３１年度から平成３５年度までの５年間とし、指定管理料の限度額を６，２３１万４，０００円に定めるものであります。
　次に、資料の１８ページを御覧願います。今回の一般会計補正予算案の概要について、説明いたします。１０款教育費のうち、教育委員会所管の関係項目に１，３５６万４，０００円を補正するものであります。

２項の小学校費は、教育総務課所管の「校舎等維持補修及び施設整備費」として７５５万３，０００円、また、教育指導課所管の「各種大会派遣費補助金」として１２４万１，０００円であります。

３項の中学校費は、同じく「各種大会派遣費補助金」として４７７万円であります。

各事業につきましては、所管ごとに説明させていただきます。

はじめに、教育総務課所管分になります。資料の１９ページを御覧ください。「校舎等維持補修及び施設整備費」についてであります。

市では、児童の熱中症対策として、まず、小学校の普通教室にエアコンを整備する方針です。今般、小学校２１校のうち、９校のエアコン設置工事に関する実施設計費７５５万３，０００円の補正をお願いするものであります。財源内訳は市債が７５０万円、残り５万３，０００円が一般財源であります。

４のアクトの欄を御覧願います。１年で２１校全部の普通教室を一斉に整備したいところでありますが、市内の業者数や業界の意見などを踏まえますと、物理的に困難であると認められたことから、２か年に分けて整備することとし、初年度として記載の９校分の設置工事に関する実施設計費を計上しております。

この９校を優先した理由についてです。全ての学校について、臨時国会で成立した「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金制度」を活用して整備したいところでありますが、この制度が国の３０年度補正予算、今回限りであるため、できる限りこの交付金を使って整備した方が財政的に有利なことから、まずは、普通教室数が多く工事費が高額となる学校、７校を優先したところであります。また、地域バランスも考慮して南外小学校のほか、太田地域においては、同地域内で最も児童数、普通教室数が多い太田南小学校を整備することとしております。

残りの１２校については、他の起債制度を活用して再来年度に整備する方針です。

公平性の観点から一斉に整備したいところではありますが、こうした事情から２か年に分けて実施せざるを得ないことを御理解いただきたいと思っているところであります。

中学校については、今後の財政状況を見て整備していく方針です。

以上で、教育総務課所管分について、説明を終わります。

教育指導課課長待遇

それでは、教育指導課所管分について説明いたします。資料２０ページを御覧ください。

１２月議会で補正をお願いします事業は、小中学校分の教育振興費補助金であります。

本事業は学校教育活動の一環といたしまして、部活動の大会や各種コンクール等に参加する場合に、経費の全部又は一部を補助し、安全な移動手段の確保や保護者の負担軽減を図ることを目的としております。

昨年度からは、補助金の補助率を東北大会では２分の１から３分の２に、全国大会では２分１から全額に引き上げて事業の拡充を図っております。

補正理由といたしましては、協和中学校女子バレーボール部が島根県で開催された全国大会に出場するなど、当初見込んだ大会以外にも出場する大会が増えており、今後、申請予定の大会が当初見込みを上回ることとなったため、補正をお願いするものでございます。今後の主な大会では、小学校が花館小学校マーチングバンドの全国大会、中学校は大曲中

学校及び太田中学校・協和中学校合同のマーチングバンドの全国大会、大曲中学校の全国中学校駅伝大会、大仙市内の中学生１３人が選出されて所属する大曲仙北クラブが出場する全日本少年春季軟式野球大会などでございます。
　以上、御説明いたしましたが、御審議の上、御承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

吉川教育長
　以上、指定管理料、教育指導部関係の補正予算であります。
　ただいまの報告について、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

風登委員
　１７ページのところで説明ありました南外地域の限度額の件なんですが、先ほど、資料ナンバー１では５，７１６万２，０００円とありましたが、こちらの資料では５，１５３万円２，０００円ですか。この数字の違いには何か理由があるのでしょうか。

生涯学習部長
　私から御説明いたします。
　南外ふれあいパークと南外ふれあい広場に関しましては、都市管理課の関係でございまして、都市管理課の予算が５６３万円ということで、それを足すと先ほどスポーツ振興課長が申しました５，７１６万２，０００円になります。

風登委員
　そうすると、都市管理課の方は、単年度１２０万円くらいですむということですね。

生涯学習部長
　そうです。あくまでも、予算をおいているところの説明でしたので、教育委員会予算を説明させていただきました。

風登委員
　分かりました。

吉川教育長
　クーラーの方ですが、国が単年度限りでなく２年か３年計画だとすれば、全部できると思うのですが、単年度限りとなると小学校だけでも２１校ありますので。物理的に業者がやれるギリギリのところかなと思います。
　大会補助費の方は、全国大会出場がどんどん増えてきておりますので、これは喜ばしいことでございます。

吉川教育長
　それでは、本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は報告どおり承認することとします。
　以上で、付議案件の審議を終わります。
　次に、次第の５番その他に入らせていただきます。
　はじめに、教育総務課長から大曲中学校水泳プール改築工事の設計変更について報告がございます。

教育総務課長
　それでは、Ａ３判横の資料を御覧いただきたいと思います。
　大曲中学校水泳プール改築工事の設計変更につきまして、説明させていただきます。
　まず、状況の概要についてであります。
　８月から大曲中学校水泳プールの改築工事に入っておりますが、プール底地の地盤を強化するための改良工事を行っていましたところ、地下３メートルから７メートルの間の地層から広範囲にわたり多量の木片が出てきて、十分な強度を持った地盤を作れないことが判明したことから、このまま設計どおり工事したとしても、プール完成後、地盤沈下によりプールが傾くおそれが出てきたため、現在、工事を中断しております。
　それでは、具体的に説明いたします。はじめに、地質調査からです。資料１ページの地質調査位置図を御覧ください。ページ番号は右下隅に付けております。右半分のカラーの部分になります。地質調査のデータの基となった地点は二つの赤の地点です。下の赤点は平成１９年度に大曲中学校の体育館を建てる際に調査した箇所です。また、上の赤点は昨年、プール建設のために調査した箇所になります。この二つの点のデータを使って作成した想定断面図が、２ページになります。御覧のように４層になっておりまして、下から順に、だいだいが砂礫、黄色が砂、青が粘土、茶色が盛土というように想定したところであります。
　３ページを御覧願います。深さ３メートルから７メートルの間の地層から出てきた、炭と化した木片の写真になります。念のため文化財保護課に埋蔵文化財でないか確認したところ、そうしたものでなく、大昔に丸子川が氾濫した際に堆積した流木と思われるということでありました。
　地質調査の調査地点が２点と少なく、もっと調査地点が多ければ木片が発見できたのではとの質問が市議会議員からありましたが、そもそも地質調査は木片などの異物の存在を調査するものではなく、地層の広がりや支持地盤、地下水の状況を調査することが目的との説明をしたところであります。
　次に、地盤改良工事の施工方法について説明させていただきます。
　４ページを御覧ください。全体の平面図になります。次に５ページを御覧ください。４ページの下に５ページの図面が重なるイメージで御覧いただきたいと思います。この小さい白丸、黒丸が、プールの底地で作製する「改良コラム」と呼ばれる土とセメントを混ぜたコンクリート柱になります。黒丸の部分がプール槽の下、その周りの白丸がプールサイ

ドの下、左側の縦長の長方形に配置された白丸の部分が機械室棟の下になります。全部で２０８本になります。６ページを御覧ください。断面図になります。先ほどの白丸、黒丸がこの図で一番下の「改良コラム」になります。直径１．１メートル、長さが９メートルの円筒状のものになります。７ページに写真を載せております。固い地盤であれば、「改良コラム」などの地盤改良は必要ないわけですが、この土地は軟弱だったことから、このような地盤改良が必要だったものであります。

８ページを御覧ください。「改良コラム」の作製方法を示した図になります。図にありますようにドリル状の機械で穴を掘り、土を攪拌しながら同時にセメント、図ではスラリーとなっておりますがセメントと御理解ください。これを注入し、２往復して「改良コラム」を作製します。これを、現地に２０８本打って地盤全体を強化する予定でした。

ところが、「改良コラム」の原料となる穴の土に木片などの異物が多量に混ざっていますと、予定していた強度の「改良コラム」ができないことから、全体として地盤も強化することができず、このまま工事を進めても、完成後にプールが地盤沈下により傾くなどのおそれが出てきたものであります。

９ページは「工事のこれまでの経緯」になります。１０ページは「コア抜き取り試験・試掘図」になります。改良コラムは前述しましたように、現地の土とセメントを混ぜて作るわけですが、施工マニュアルに基づき、作る前に現地の土が本当に適正かサンプルの土をとって調査する必要があります。その地点が１０４番付近です。その結果、問題がなかったことから、図の右下１６番から順に作っていきました。

次に、作った改良コラムが本当に計算どおりの強度を持っているか、４週間後の強度を調べる必要がありました。最も早く作った１６番をサンプルとして調べれば、最も早くデータが得られることから、これを調査することとし、固まってコアが抜き取り可能となった９月２８日、その１６番のコアを抜き出したところ、その中に偶然、木片を発見したものであります。この時点で５７本の改良コラムが施工済みでした。真ん中やや右側に赤の斜線がありますが、この右側の部分のコラムが施工済みの部分になります。

１１ページは１０月５日の試掘図になります。凡例にありますように、木片の発見場所を示す赤や黄色の点が広範囲にわたり分布しているのが、お分かりになるかと思います。

次に、今後の対策及び施工方法について御説明いたします。１２ページを御覧ください。

既に設置した改良コラム５７本の隣りに新たに改良コラムを施工することとしております。右上に凡例を記載しておりますが、薄いピンク色と水色は既に施工した改良コラムを示しており、濃い赤と青色は新規のコラムで、これらを既製改良コラムの隣に施工するものであります。

新たに設置する改良コラムのセメント量につきましては、プール槽下及びプールサイド下全て１立方メートル当たり５０キログラム増加し、それぞれを４００キログラム、３５０キログラムに変更し、１本１本の強度を高め、計算上全体として必要な地盤改良を行いたいと考えております。

次に、工程について御説明いたします。１３ページを御覧願います。

上段は当初の工程計画であります。来シーズンに間に合うよう完成は来年６月末としておりましたが、下段の変更工程計画案では来年１０月末の完成としております。

残念ながら、来シーズンもプールが使用できなくなり、新しいプールでと楽しみにされ

ていた学校関係者、生徒、保護者の皆様には誠に申し訳なく思っているところであります。
内容につきましては、９月２８日から休止しております柱状改良工事、基礎工事の施工時期が冬期施工となり、施工が難しいこと、また除雪などの経費が嵩むことから、この案では雪解けを待って平成３１年３月中旬から再開したいと考えております。
以上のように設計を変更したいと考えておりますが、これに伴い、予算の補正も必要となります。設計ベースでは３，０００万円余りの増額ですが、予算残額がありますので、差引、全体で１，８００万円余りの増額補正となる見込みです。
二度にわたる議員説明会の中では、地質調査が適正であったか、もっと早い段階で木片を確認することができなかったか、サンプル調査した地点が適正だったかなどに加え、市当局や業者のかし、責任問題も話題となりました。しかしながら、設計業者の設計にも、施工業者の施工方法も定められた施工マニュアルどおりで何ら問題がなかったこと、また、市の地質調査をはじめとする一連の手続にも何ら問題がなかったことから、市と関係業者のいずれにも責任問題は発生しないとの説明をしたところです。議員の皆様にも、納得していただいたと思っております。
以上で、報告を終わらせていただきます。

吉川教育長
以上、議員説明会で説明した内容でございます。委員の皆様、確認したいこと、また、御質問等ございましたらお願いいたします。

風登委員
議員の方に説明会を複数回やらなければいけないということは、大変だったでしょう。

教育総務課長
実は、ただ今申し上げた工法というのは、二度目の工法になります。
１回目の案が、余り評判が良くなかったということもありまして。

風登委員
不評だったんですね。

教育総務課長
また、こちらの説明不足から、ちょっと誤解を招いたということもありまして。そうしたことで、２回目の議員説明会を開催せざるを得なかったものです。

吉川教育長
１回目のときは、実際に工事に当たっていろいろ専門的なことをやるのは建設部なんですが、そちらも同席はしたものの、詳しい説明等は全部こちらでやりました。予算担当部署は教育委員会なので。専門用語は議員の方も覚えているので、突っ込んだ質問がくると即答ができない状況になります。１２ページを御覧ください。１回目の説明会の場では、打ってしまった５７本は弱いのでそれを全部抜いて、そこに強くしたものを打っていくと

いう案を示したんですが、打ってしまったものも使えるんじゃないかと。使いながらやると、もう少し経費が安くなるんじゃないかという御意見も議員から出てきました。また、いろいろ専門業者と建設部で検討してみると、抜くというのは非常に経費がかかるということで、実際には、打ってしまったものは余り役にはたちませんが、抜くより経費がかからないということで､すぐ横に新しいものを打った方が経費的には良いということでした。ただ、位置がずれますので、そのための設計をもう一度しなければいけないということで設計分はちょっと上がってしまうんですが、トータルでいえば、前よりは経費が安くなります。この後、外構もあるんですが、その辺を何とか余り支障がない程度につめて、この分を補って、全体の総工費を予算どおりにやりたいなと思っております。

風登委員
　設計段階では３，０００万円。しかし、実際は１，８００万円余り。

教育総務課長
　予算残額がありますので。

風登委員
　そういうことなんですね。失礼な聞き方かもしれませんが、こういう事案は過去にもあったもんですか。

教育総務課長
　異物ですか。

風登委員
　はい。

教育総務課長
　合併後にもありました。
　黒瀬町のアンダーパスです。

風登委員
　地質調査のルールに従っては、問題がなかったということですね。

吉川教育長
　地質調査は大丈夫だったんですが、このような改良コラム方式でやっていくと木片やその他ものが出てきたんです。過去に埋められていたものらしく、それが出てきました。やはり、工事は中断になりまして、全部やり直したということがありました。

教育総務課長
　ただ、その当時も、ボーリング調査は３か所だったということでした。１か所、直径

６．５センチメートルですので、当たる確率はどうなのかと思います。
吉川教育長
　改良コラムで行っている所は、花館小学校、四ツ屋小学校、清水分館です。
　やはり、できあがっているものを使うより経費が安いのです。どのような地盤でも、できあがっているものを使う場合には、改良コラムの倍以上経費がかかるということです。
　この後、いろいろ造っていくときに、また同じようなことになると指摘されますので、建設部とも相談しながら進めてまいりたいと思います。
　ほかに、御質問等ございませんか。

工藤委員
　１立方メートル当たりのセメント量を５０キログラム増加し、強度を高めたものを、今、打ち込んだものの隣に打ってスタートするということですね。

教育総務課長
　今後の予定としましては、１１月２７日から議会が始まりますけれども、会期中に予算案を追加提案し、１２月１７日に予算を議決していただきます。建築工事で１億５，０００万円を超えると議会の承認が必要なんですが、今回、その承認を得た金額が増えるということで、また、議会の承認が必要になります。来年の１月、日程は未定なんですが、そこで、また議決をいただくということになります。その議決を受けて、３月中旬から工事を再開させたいと考えております。

吉川教育長
　少しでも早くということで進めていますが、議会を通らないといけませんので。

風登委員
　来年度のプール使用もできなくなったということですね。当然だと思いますが。
　結構時間があるので、またこういったトラブルがないとも限らないですか。
　あってほしくないですが。

教育総務課長
　絶対にないとは言い切れないです。

吉川教育長
　まず、一番大きい木片が出てきたところを基準に、それに十分耐えられるセメント量を投下します。この地盤では一番強い改良コラムを入れますので、まず大丈夫です。

風登委員
　これでいきますと、旧屋外プールの所の下に木片があったということですか。

教育総務課長
　全体的にありました。
　１１ページを御覧いただきたいんですが、黄色い所からも木片が出てきましたので、大体、全般的に出てきたという感じです。

風登委員
　施工完了していたところは、元プールの所になりますか。

教育総務課長
　大体そうです。

風登委員
　余り問題はなかったんですか。

教育総務課長
　はい。

吉川教育長
　中学校でプールを使っているのは、大曲中学校、大曲西中と平和中です。
　前のプールは、５０年以上たっているプールですので、昔の工法は今とは違うと思いますが、それでも今まで耐えていました。

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。

各委員
　はい。

吉川教育長
　それ以外で、何かございませんでしょうか。

中島委員
　風疹がはやっていて、首都圏からだんだん全国に広がってきました。秋田県でも県南で、３０代、４０代男性の感染者が２人出ています。子供たちは、ワクチンが定期接種化されているので、子供たちの間に流行するという心配はないんですけれど、風疹の抗体の空白世代である３０代、４０代、５０代の男性を中心に首都圏で流行しています。女性はワクチンを打っていますので。今後、国と県で、３０代、４０代、５０代の男性に、免疫があるかどうかの抗体検査の検査費の助成が近いうち出るらしいので、その世代の人たちは検査してみてはと思います。女性と子供たちは大丈夫ですけれども、学校で男性教諭が感染する可能性があるので、注意していただければと思います。

吉川教育長
　健康福祉部の方にも、先生からの御助言を伝えたいと思います。

中島委員
　５０代くらいからの女性には、妊娠時に感染すればいけないということでワクチンを接種していたんです。その後、男性も接種しなければいけないということで、３０歳くらいからは男女全員が接種しています。よって、３０代から５０代の男性だけが空白になっています。

風登委員
　インフルエンザは、どのような状況ですか。

中島委員
　今のところ、秋田県ではほとんど出ていないと思います。まだ、全国的にも、流行期に入っておりません。

吉川教育長
　市内の小・中学校からも、報告を受けていないですね。
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　なければ、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長
　１２月の定例会の日程についてです。１２月２１日金曜日の午後４時から、大曲図書館３階の視聴覚室で開催したいと考えております。

吉川教育長
　次回の定例会は、１２月２１日金曜日の午後４時、大曲図書館３階の視聴覚室で開催ということですが、委員の皆様、今のところ、御都合はよろしいでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　それでは、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
　本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
　ありがとうございました。